



みなみ 園だより 8がつ

令和5年8月1日
目黒区立南保育園園長

園庭で育てている野菜は太陽の日差しをたっぷり浴びよく育っています。トマトやきゅうり、えだまめなど何度も収穫してはおいしくみんなで食べることができました。たくさん食べて夏の暑さに負けず、元気に過ごしてほしいと思います。

ある日、2歳児クラスをのぞくと室内の床、壁一面に大きな模造紙を貼り、子どもたちは手にも足にも絵の具をつけ思い思いに塗ったり、線をひいたりして遊んでいました。目が合うと、にやっとしています。「いいことしているね」と声をかけると、絵の具だらけになった手のひらを見せてくれました。いつもはテーブルに一人用の紙を置き、ペンやクレヨンでお絵かきしていますが、ここにもあそこにも自分が好きなように好きな色を使って、しかも足まで使ってダイナミックに絵を描けることに大興奮な子どもたちです。

毎日のように暑さが厳しく、楽しみにしていた水遊びやプールなどの活動が思うようにできないこともあります。各クラス、アイデアを出し合い子どもたちの心を刺激する豊かな活動を工夫して暑い夏をのりきりたいと思います。



今月の行事予定

0歳児検診
プールじまい
水遊び終了

*身体計測 避難訓練 全クラス



10月に運動会を行います

- *2, 3, 4, 5歳児クラスが参加です。
(2歳児クラスは保護者と一緒に参加です)
- *0, 1歳児クラスは自由参加です。
(0, 1歳児クラスの競技もあります)

TOPICS

『夏野菜の収穫の様子』 2歳児 みつばち組

テラスに出るとすぐに野菜の観察をしに行く子がいて「お花がさいてるよ」など観察するたびに新たな発見をいっぱい教えてくれます。

先日、子どもたちとピーマンを収穫し、食事前に栄養士が調理する様子を目の前で見せてもらいました。フライパンにごま油をひいて収穫した18個のピーマンを炒め、醤油で味付けする工程をみんな真剣に見ていました。できたてのピーマンがお皿に盛られると、「みんなで取ったピーマンだ」「甘くておいしいね」など話をしながら、普段野菜にあまり手を付けない子が進んで食べる姿も見られました。自分たちで育てた野菜の味は格別だったようです。



3歳児 でんでんむし組

園庭で砂と水を混ぜて泥んこ遊びをしています。大きな容器に水をためると一人ひとりが自分の器に移し替えて思い思いの泥んこ遊びを始めます。水を地面に撒き、手で混ぜると最初はドロドロだった砂がトロトロになってきます。たくさんかき混ぜて「見て見て、トロトロだよ」「気持ちいいね」と感触を楽しみ、もっと気持ちの良いところはあるかなと、かき混ぜる範囲を広げていきます。友達同士で泥に触り合い、集め



たり、落としたり、腕や足に塗ったりし「気持ちいいでしょ」「うん、冷たいね」と気持ち良さそうに笑い合っています。ダイナミックに泥の感触を楽しむかたわらで、様々な泥水ドリンク作りを楽しむ子どもたちもいます。泥水の上澄みや泥を集めてコップに入れ、「コーヒーありますよ、ゴマ味もありますよ」とお店屋さんになっています。泥遊びをそれぞれの楽しみ方で満喫している子どもたちです。見て、触って、作って、遊んで、泥の気持ちよさや面白さをたくさん楽しんでいきたいと思います。

4歳児 こおろぎ組

筆などを使わずに、直接手や指に絵の具をつけて塗ったり描いたりするフィンガーペインティングをしました。絵の具を手につけるとヌルとした感触に「わぁ」と声上がり、手に塗ると「気持ちいい」と笑顔になります。模造紙いっぱい友達と勢いよくぺたぺたと手形をつけたり腕を大きく動かして色を塗ったりと、上半身を思いきり使いダイナミックに楽しむ子どもたちからは笑い声と笑顔があふれていました。

模造紙に色を付けるだけでなく「見て。白がでてきた」と絵の具を塗った所を指や爪でなぞると色が削れて線が描けることを発見し、友達と模様をつけたり絵を描いたりして楽しんでいました。終わった後は服も腕も絵の具だらけでしたが、それがまた楽しかったようで、「顔にもついてるよ」と満面の笑みで見せ合っていました。夏ならではの開放感を味わいながら、泥んこや片栗粉など色々な素材を使って感触遊びを思いきり楽しんでいきます。



5歳児 とんぼ組

プールが始まる前に、プールでできるようになりたいことを発表しました。「潜って足をバタバタ泳ぎたい」「水の中で目を開けて泳ぎたい」など色々な思いが出てきた中で「こおろぎ組ではできなかった、イルカジャンプができるようになりたい」と、とんぼ組になったからという決意がみえる子がいました。イルカジャンプとは、プールで保育士が持つフープの輪の中を目掛けて、ジャンプをしたり潜ったりしてくぐり抜けることです。ある日のこと、友達がいるかジャンプでフープをくぐり抜けているのを見て、大きく息を吸い、口を



ギュッと一文字にし、ついにジャンプをしながらフープをくぐり抜けました。それを見ていた友達が「できたじゃん」と声を掛け、保育士も「やったね。イルカジャンプだ」と言う満面の笑みでハイタッチをしました。これからも、友達の姿を見て自分もやってみたいと刺激を受けたり挑戦したりし、お互いを励まし認め合いながら、クラスみんなで活動を楽しんでいきたいです。